

# Android スマホでのカラーコンパスMF Aの使い方

2026年4月19日

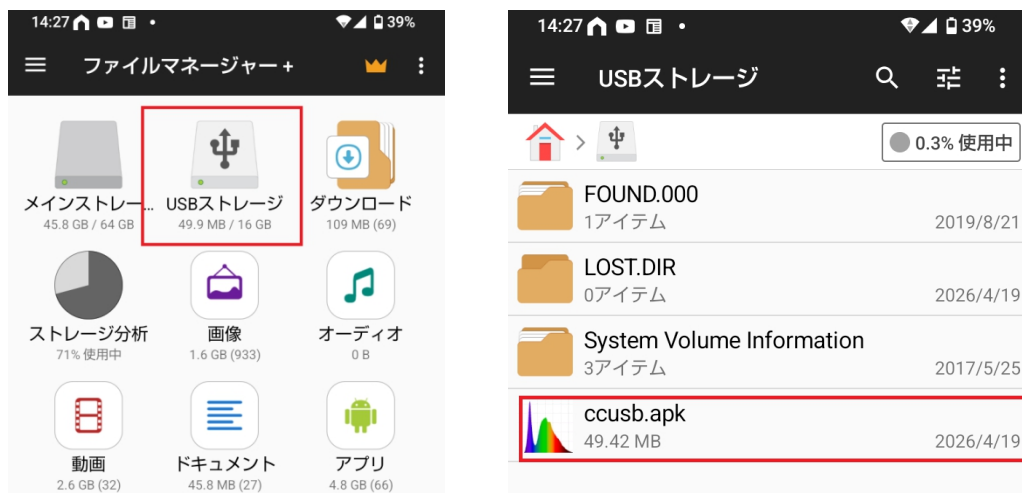
Android スマホに ccusb アプリをインストールして、カラーコンパスMF Aを操作することができます

## 1. アプリのインストール

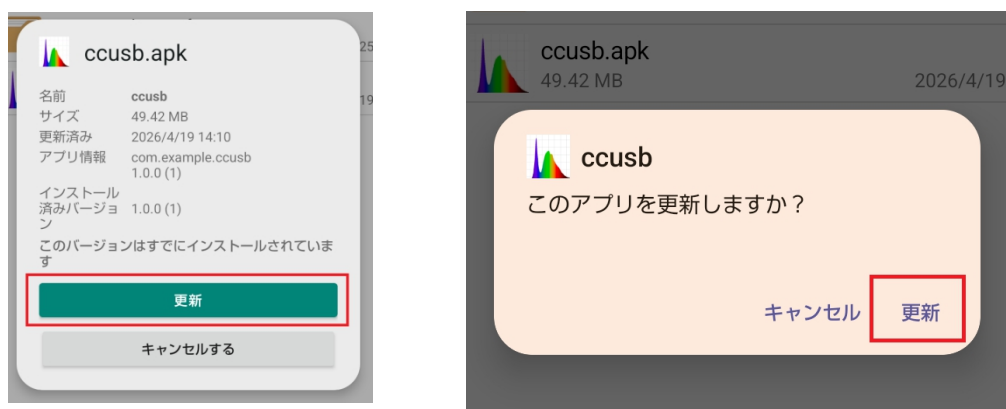
スマホに ccusb.apk ファイルを使ってインストールします

この場合は USB メモリにいった例を下記に説明します

ファイルマネージャアプリで、USBメモリを開き、ccusb.apk ファイルを選択します



更新するか、確認メッセージがでますので、更新を実施します



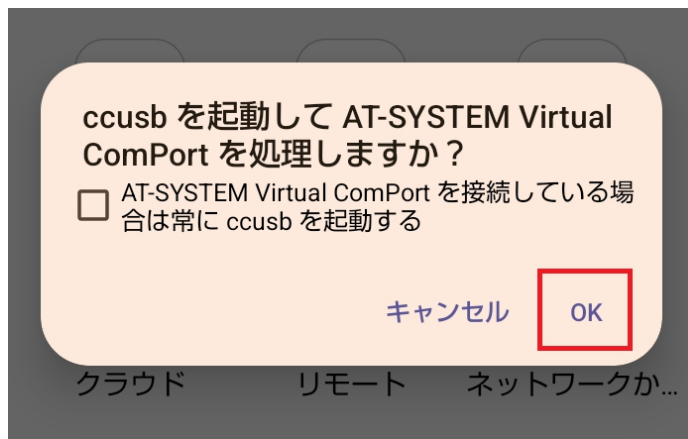
続いて、アプリをスキャンし、インストールし、出来ましたら完了ボタンを押します



これで、アプリをインストールできましたので、USBを抜きます

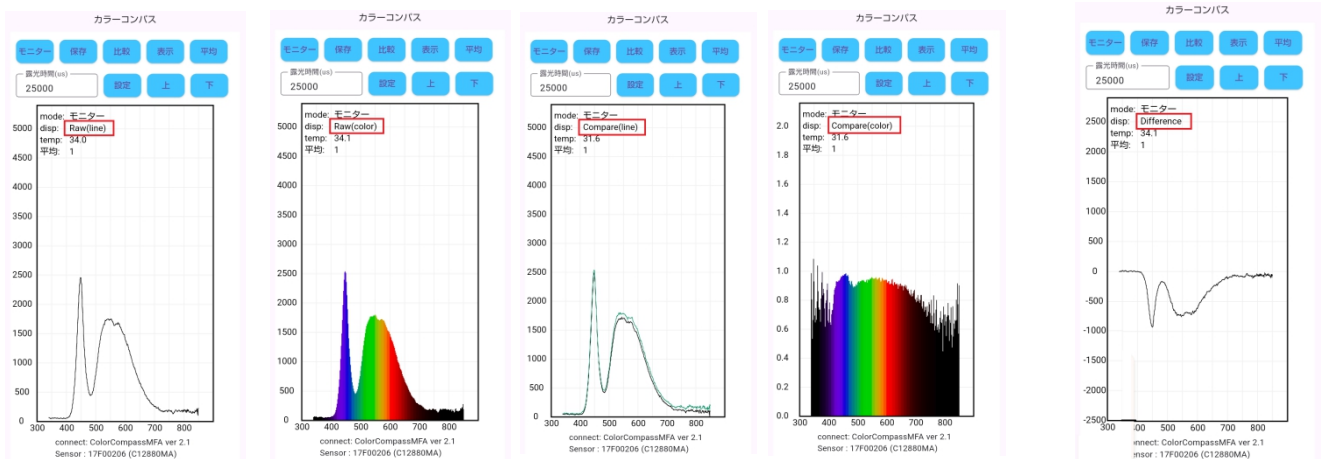
## 2. アプリの使い方

スマホとカラーコンパスMF AをUSBケーブルにて接続します  
下記のメッセージがでたら、OKを選択します



アプリが起動します

画面は DISP ボタンを押すことで、Raw(line),Raw(color),Compare(line),Compare(color),Difference と切り替わります



Raw(line)はスペクトルデータを直線グラフに表示し、

Raw(color)では 波長別の色を表示します

Compare(line)では 参照データ (緑色) と現在のデータを表示します

Compare(color)では 現在のデータを参照データで割った値を表示します

Difference では 現在データと参照データの差を表示します

モニターボタンを押すと、計測の停止、開始を制御できます (画面上に'モニター'、'停止中'で状態を表示)

保存ボタンで、スペクトルデータを csv ファイルに保存できます

この時のファイル名は 日付、時刻をファイル名とします

比較ボタンでは 参照データを登録し、同時に comp.csv ファイルを保存します

データ、参照データとも、スマホのダウンロードフォルダに保存します

露光時間は 設定、上、下ボタンで設定できます

平均ボタンを押すと平均回数を 1 ~ 10 に変更できます

### 3. 保存データの並びについて

スマホのダウンロードフォルダに保存されるファイルのデータの並びは下記の通りです

日付、時刻、温度、露光時間、計測データ (340nm~850nm まで 1nm 刻み)

ファイル名は データが 日付+時刻.csv、比較データが comp.csv,ダークがとなっています  
なお、比較データファイルは [追記形式](#)で、保存されます

### 4. iOS への対応について

ccusb アプリは Flutter にて作成しておりますので、dart ファイルを提供できます  
ご希望の方は メールにて、その旨 連絡をいただければ送らせていただきます

### 5. アプリへのご要望等について

アプリについては できるだけご要望があればそれを取り込んで改良していきたいと考えております  
ご希望、不具合等がありましたら メールにてその旨連絡をいただければと思います  
また、iOS 同様、dart ファイルをご希望の方には提供させていただきますので、あわせてご検討いただければと思います